

詳しくはホームページをご覧ください。

- キャッチフレーズ「危なさと向きあおう」の解説はこちら。



- 「愛知労働局 リスクアセスメント推進事業場宣言」の詳細はこちら。



- 愛知労働局及び管下労働基準監督署が行う、「リスクアセスメント出前講座」の詳細はこちら。



リスクアセスメントは 働き方改革、生産性の向上へも通じる

愛知労働局 リスクアセスメント推進事業場



自主自律

～安全衛生水準向上に向けた経営トップの決意結集を期して～



ようこそ自主自律の安全衛生管理へ

危なさと向きあおう

事業場における安全衛生管理をこれまでに増して推進するため、愛知労働局は「危なさと向きあおう」をキャッチフレーズに、向きあうべき危なさを整理するためのツールであるリスクアセスメントの推進・定着を進めています。

自律した安全衛生管理へ

どのような作業にも、ともなって発生するリスクは必ず存在します。そして、事業場ごとに、作業ごとに向きあうべき危なさは、異なります。

一律な規制への対応だけでなく、自らの事業場に存在する危なさを、整理し、共有し、それに必要な対応策を選択して実行する。

自律した安全衛生管理を推進いただける事業者の決意を示すものとして宣言を募るものです。

宣言の目的

リスクアセスメントを通じて、自らの事業に存在する危なさを総合的に評価し、自主的に改善を行う事業場であることを宣言することで、リスクアセスメントの推進に積極的な取組を行う姿勢を事業場内外に示し、安全衛生管理水準の向上を図っていただくことを目的としています。

宣言受付期間

令和4年度までを予定しています。

宣言の要件

- 愛知県内の事業場であること。
 - 本宣言の趣旨に賛同し、労働局・労働基準監督署の関連する活動に協力いただけること。
 - 労働局・労働基準監督署が実施する「リスクアセスメント出前講座」又は「リスクアセスメント集団指導」に出席していること。
- ※リスクアセスメントへの取組姿勢について宣言する趣旨です。そのほかの要件はありません。

宣言の方法

- 綴じ込みの宣言書に事業場の代表者自らが署名し、管轄の労働基準監督署を通じて愛知労働局へ提出いただきます。
- 事業場名等をホームページで公開します。